

経尿道的前立腺手術を受けられる方へ

主治医

主治医以外の担当者

担当看護師

担当薬剤師

担当栄養士

患サポチェック：

患者さん氏名

様

	入院日（月日）・手術前日	手術当日（月日）		術後1日目	2～4日目	5日目～退院日
		手術前	手術後			
治療 検査 処置		<ul style="list-style-type: none"> 手術室入室時間で点滴をします（点滴前に手術着に着替えます） 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴をしています 手術室より酸素マスク・血栓予防の足のポンプをつけ病棟へ戻ります 背中に痛み止めの管が薬が入っています 	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 足のポンプをはずします 	<ul style="list-style-type: none"> 背中への麻酔の管を抜きます 	<p>前立腺の手術の方法で尿の管を抜く時期が違います。</p> <p>TURP、HoLeP：3～5日 TURisV、HoLVP：2～3日 Rezum：管は入れたまま退院</p>
薬	<ul style="list-style-type: none"> 常用薬を薬剤師が回収します 	<ul style="list-style-type: none"> お薬は中止となります 麻酔科から指示があったおくすりは7時まで水で内服して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 常用薬のある方は朝より内服を再開してください 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤、痛み止めなどの薬を内服します 	<p>休止した抗血小板薬の再開時期については主治医からお話します</p>	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食まで食事が出ます 21時から禁食です 	<ul style="list-style-type: none"> 水分は朝7時まで摂取可能です 帰室後2時間からベッドアップして飲水が可能です（全身麻酔は3時間後から） 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から食事が出ます 	<p>尿路感染の予防と血尿を薄くするため</p> <p>1日1.5Lを目安に水分を十分摂ってください</p>		
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入っています 止血のため尿管は足に牽引固定されています 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管の牽引固定を解除します 	<ul style="list-style-type: none"> 血尿の程度をみながら膀胱灌流を終了し、尿管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管を抜いた後は、排尿時に痛みや血尿が継続することがあります 尿漏れ時はパットをお渡しします 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> できるだけお部屋でお過ごしください 	<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯、アクセサリー、コンタクト、貼付物を外してください 歩いて手術室に向かいます 	<ul style="list-style-type: none"> 翌朝まではできるだけ足を曲げずにお過ごし下さい 尿閉にならないよう、膀胱内を継続的に洗い流します 	<ul style="list-style-type: none"> 初回歩行は看護師が付き添います 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内は自由です 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴 		<ul style="list-style-type: none"> 体を拭きます 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴可 		
説明 指導 その他	<ul style="list-style-type: none"> 病棟や病室内の説明があります 看護師が病歴などを聞きます 手術について説明があります 麻酔科医の往診があります 手術室の看護師が訪室します 必要物品：不明な点をご質問ください 入院時に必要な物品はレンタルのご用意があります 	<ul style="list-style-type: none"> 歩いて手術室に行きます ご家族の方は手術中は院内待機場所でお待ちください（院外待機の場合は連絡先をお伝えください） 	<ul style="list-style-type: none"> 前立腺を削ったことにより血尿が出ますが、徐々に薄くなります 手術後2～3日は、38℃台の発熱がみられることがあります カテーテルによる尿意や残尿感、痛み、違和感が強い場合、また麻酔の副作用による吐き気や頭痛といった症状が強い場合はお薬を使用します 睡眠や活動の妨げにならないように我慢せずにお知らせください 手術後担当医から説明があります ご家族にも対面かお電話・リモートで術後のご説明があります 	<p>《退院の目安》</p> <ul style="list-style-type: none"> 尿管が抜けた後、血尿が薄くなり、排尿痛が軽減し、自分で排尿できれば退院となります <p>《退院後の注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院時より明らかに血尿が濃くなった場合や尿が出にくい場合は御連絡下さい 長時間、硬い椅子に座るのは避けましょう 自転車、バイクに乗るのは控えてください 散歩など適度に運動して便秘を避けましょう 	<p>連絡先 03-3625-6381</p>	

特別な栄養管理の必要性： 有 無 DPC説明済

上記、入院中の療養計画について説明を受けました

年 月 日

※この経過内容は、当院での標準的な診療内容を記載しています。経過には個人差があるため、この経過通りに進まないことがありますが、その都度対応しますのでご安心ください。

本人または家族の署名